

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ウキウキはなさく伊丹中野東教室 | | | 公表日 | | 令和6年12月6日 | |
|---------|---|---|------|-----|---|--|-----------|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 100% | 0% | 運動するスペースと学習スペース区切りをつけて対応しています。 | | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 83% | 17% | ご利用者様人数に適した人員配置を行っています。 | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 83% | 17% | ビジョントレーニングとして視覚的要素を組み込んでいます。 | 怪我なく安全に配慮し、ご利用者様が快適に過ごすことができる環境を整えてまいります。再度見直し必要であれば手すり等を設置致します。 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 83% | 17% | 活動の最後にお片付け、お掃除の時間を作っています。ご利用者様帰宅後、スタッフが掃除、翌日の準備を行っています。 | | | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 100% | 0% | スタッフ対応可能な限りご利用者様の要望に応じています。 | | | |
| 営 | 6 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 83% | 17% | 今後も毎日のミーティングや月に2度の研修にて職員同士で目標を共有し日々改善に努めてまいります。 | | | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 100% | 0% | 年に一度アンケートを行っています。 | ご回答いただいたアンケートをもとに業務改善を行っていく。 | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ウキウキはなさく伊丹中野東教室 | | 公表日 | | 令和6年12月6日 |
|------|----|--|------|-----|---|---------------------------------------|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
| 業務改善 | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 100% | 0% | 毎日の職員ミーティングや課題検討などで随時意見交換を行っています。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 33% | 67% | 第三者による評価を基に、業務改善に努めています。 | 今後も外部の方からの評価を参考にしながらサービスの向上に努めてまいります。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 100% | 0% | 月二回研修、情報共有の場があります。 | |
| | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 100% | 0% | 利用者様や保護者様の意向や状況を基に支援内容を決定し、適切に作成、公表しています。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。 | 100% | 0% | ご利用様と日々活動する中で、課題や得意を見つけ個別支援計画書の更新時には保護者様と面談のお時間をいただいています。 | |
| | 13 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 83% | 17% | 保護者様と面談の前には職員同士でカンファレンスを行いご利用様の課題や、得意など話し合いの場を設けています。 | |
| | 14 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 83% | 17% | 基本情報、個別支援計画書等職員間で確認できるようファイル化しています。（個人情報保護の徹底の上） | 計画に沿った支援を続けていく。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ウキウキはなさく伊丹中野東教室 | | 公表日 | | 令和6年12月6日 | |
|----------|--------|--|------|---------|--|---------------------------------------|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | | |
| 適切な支援の提供 | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 100% | 0% | フォーマルなアセスメント結果をもとに、日々の行動を観察し専門性を持った職員とアセスメントを実施し一人一人にあったプログラムを作成しています。 | | |
| | 16 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 100% | 0% | 支援所様からの利用計画案 保護者様との面談結果を用いて 個別支援計画書の作成を行っています。 | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 67% | 33% | 様々なスタッフの意見を取り入れ、来所する利用者様の発達段階や特性に見合った活動プログラムの立案をしています。 | 今後も職員同士コミュニケーションをとり、様々な意見を取り入れてまいります。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 83% | 17% | ご利用様の楽しめるイベント 活動プログラムを準備しています。 | | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。 | 100% | 0% | 個別支援、集団支援、送迎支援の三つを 支援計画を作成し支援しています。 | | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 100% | 0% | 支援開始前には ミーティングを徹底しています。 | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ウキウキはなさく伊丹中野東教室 | | 公表日 | | 令和6年12月6日 |
|------|---|-----------------|-----|--|--|-----------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 100% | 0% | 支援終了後また時間が確保が難しい際は翌日のミーティングで話し合いを行っています。 | | |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 100% | 0% | 個別支援計画に基づき支援記録を記入しています。支援計画の見直しや作成に活用しています。 | 今後もより一層改善していけるよう努めてまいります。 | |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 100% | 0% | 定期的にモニタリングを実施し、保護者様のニーズ・支援記録・中間評価なども参考に計画の見直しをしています。 | | |
| 24 | 【放デイのみ】 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせながら支援を行っているか。 | 17% | 83% | ガイドライン内容に則り、日々活動内容を組み合わせながら支援を行っております。 | | |
| 25 | 【放デイのみ】 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 100% | 0% | ご利用者様のやりたいことを可能な限り叶え、楽しめる場を提供しています。 | 即時に対応不可な際は時間をもらい準備をしたり、代わりとなる提案をしています。 | |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 100% | 0% | お子様の状況に精通した担当者複数名で参画させていただいています。 | 今後も相談支援事業所との関係を深め、さらに情報共有を行えるよう努めてまいります。 | |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 100% | 0% | 必要に応じて情報共有を行っています。 | 今後も必要な場合は行ってまいります。 | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ウキウキはなさく伊丹中野東教室 | | 公表日 | | 令和6年12月6日 | |
|--------------|--|--|------|---------|---|---|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 28 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 17% | 83% | | 児童発達支援センターとの連携は定期的に行っているが助言等いただく機会は少ないため、助言いただけるよう今後も連携を続けていく。 | |
| | 29 | 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 17% | 83% | 機会は少ないですが、障害のないお子様との活動する機会を設けています。 | 今後も継続して様々な機会を設けていけるよう検討してまいります。 | |
| | 30 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 100% | 0% | 送迎時当日の様子をお伝えさせていただいたり必要な際にはLINEやお電話にてやり取りさせていただいています。 | | |
| | 31 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 17% | 83% | 専門職のアドバイスのもと、随時行っております。 | 現在個々のご相談には応じさせていただいておりますが、保護者様向けの支援プログラムには至っていないため、今後検討してまいります。 | |
| | 32 | 【児発事業所・児発センターのみ】 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | | | | | |
| | 33 | 【児発事業所・児発センターのみ】 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | | | | | |
| 34 | 【児発センターのみ】 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | ウキウキはなさく伊丹中野東教室 | | | | 公表日 | 令和6年12月6日 |
|------|--|------|------|--|--|-----------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 35 | 【児発センターのみ】 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | | |
| 36 | 【児発センターのみ】 (自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | | |
| 37 | 【放デイのみ】 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 100% | 0% | 年間行事は個別支援計画書裏面 月間予定は予定表に記載させていただいています。送迎時の対応、トラブルがあった際にはすぐ学校や保護者様へご連絡しています。 | | |
| 38 | 【放デイのみ】 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 100% | 0% | 児童発達支援との情報共有を行っている。 | 今後もより一層改善していけるよう努めてまいります。 | |
| 39 | 【放デイのみ】 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 0% | 100% | | 教室開設後学校を卒業を迎えたご利用者様が 現在いないための回答結果になります。 | |
| 40 | 【放デイのみ】 (自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。 | 0% | 100% | | 現状参加できていません。 | |
| 41 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 100% | 0% | 契約時にご説明させていただき 質問等あった際はその都度お答えさせていただいています。 | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ウキウキはなさく伊丹中野東教室 | | 公表日 | | 令和6年12月6日 | | |
|----------|---------------------|--|------|------------------|--|--|--|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | | | |
| 保護者への説明等 | 42 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 100% | 0% | ご利用者様との関わり 送迎時の保護者様との会話も含め 個別支援計画書の更新時の面談の機会を設けています。 | | | |
| | 43 | 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 100% | 0% | 完成した個別支援計画書を 保護者様と一緒に確認をしながら ご説明をし同意を得ています。 | | | |
| | 44 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 100% | 0% | お悩みや、ご不安な点など相談があった際はなるべく早く、適切にお答えするよう心掛けています。 | ご家族様からお悩み等あった際は遠慮なく発信していただけるようにこれからも継続して関係を築いていきます。 | | |
| | 45 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 17% | 83% | 保護者会の開催はまだ行っていませんが、作品展開催時などに保護者様同士が顔を合わせる機会を設けております。 | 今後ご要望が多くあれば検討してまいります。 | | |
| | 46 | 子どもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 100% | 0% | 相談や苦情があった場合、迅速かつ適切に対応させていただいています。 | 契約時の書面にて苦情・相談窓口の記載をしています。今後も継続して苦情・相談があった際はすぐに対応してまいります。 | | |
| | 47 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 100% | 0% | 周知事項やお知らせ等は発行文書としお渡ししています。新聞の発行で活動概要も発信しております。 | 今後は積極的にSNSを活用していけるよう検討してまいります。 | | |
| 48 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 100% | 0% | 十分留意し、保管を行っています。 | | | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ウキウキはなさく伊丹中野東教室 | | | | 公表日 | 令和6年12月6日 |
|------|--------|---|------|---------|---|--|-----------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | | |
| | 49 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 83% | 17% | 適宜適切な方法で対応をさせていただいております。 | 今後も継続して、適宜適切な方法で対応をしております。 | |
| | 50 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 0% | 100% | 計画中です。 | 地域住民の方が関心を持てるような行事を計画しております。 | |
| | 51 | <u>【放デイのみ】</u> 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 100% | 0% | 相談があった際にはその都度お話を聞かせていただき対応しています。 | ご家族様からお悩み等あった際は遠慮なく発信していただけるようにこれからも継続して関係を築いていきます。 | |
| 非常 | 52 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 100% | 0% | 個別支援計画書に避難場所の記載をしています。 月一回避難訓練を行っています。 | 今後も継続して行ってまいります。 | |
| | 53 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 100% | 0% | 業務継続計画を作成し、避難バックの準備 食料の備蓄をしています。 | 毎月避難訓練の日を設けて様々な訓練を実施し、非常災害の発生に備えております。非常災害時対応について保護者様へは個別支援計画書と発行文書にてお知らせさせていただいております。 | |
| | 54 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 17% | 83% | 服薬については適切に服薬できるよう 毎度処方箋の確認をさせていただいております。 | | |
| | 55 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 100% | 0% | 保護者様からの情報(医師の指示も含む)に沿った対応、且つ全スタッフに周知しております。 | 今後も継続して行ってまいります。 | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ウキウキはなさく伊丹中野東教室 | | | 公表日 | 令和6年12月6日 |
|-----------------------|----|--|------|-----|--|---|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
| 時 等 の 対 応 | 56 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 100% | 0% | 教室内、教室外、車内の安全管理に必要な研修を定期的におこなっています。 全車安全装置の設置を行っています。 | |
| | 57 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 100% | 0% | 非常災害時対応について保護者様へは個別支援計画書と発行文書にてお知らせさせていただいております。 | |
| | 58 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 100% | 0% | 全スタッフが閲覧できるよう、ヒヤリハット事例集をファイリングしています。 日々のミーティングにて事例の共有を行っています。 | 今後も継続してご利用様の安全管理を徹底してまいります。 |
| | 59 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 100% | 0% | 虐待防止の研修を半年に一度実施しています。 外部研修へも積極的に受講しています。 | 今後も継続して行ってまいります。 |
| | 60 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 100% | 0% | 「身体拘束を行わない」という方針のもと、専門性の向上に努めています。現在、該当する児童はいません。 | 今後も継続して「身体拘束を行わない」という方針のもと、専門性の向上に努めてまいります。 |